

平成 30 年度第 2 回東京都入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成 31 年 3 月 29 日（金） 東京都庁第一本庁舎 4 階北側第 2 入札室																						
出席委員	<table border="0"> <tr> <td>工学院大学建築学部建築学科教授（委員長）</td> <td>遠藤和義</td> </tr> <tr> <td>（元）会計検査院官房審議官</td> <td>飯塚正史</td> </tr> <tr> <td>東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授</td> <td>小澤一雅</td> </tr> <tr> <td>公認会計士（片桐春美公認会計士事務所）</td> <td>片桐春美</td> </tr> <tr> <td>弁護士（第一芙蓉法律事務所）</td> <td>木下潮音</td> </tr> <tr> <td>東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科准教授</td> <td>小池孝子</td> </tr> <tr> <td>東北公益文科大学准教授</td> <td>斉藤徹史</td> </tr> <tr> <td>弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）</td> <td>原澤敦美</td> </tr> <tr> <td>（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長</td> <td>仲田裕一</td> </tr> <tr> <td>弁護士（兼子・岩松法律事務所）</td> <td>森岡誠</td> </tr> <tr> <td>弁護士（オリック東京法律事務所）</td> <td>若林美奈子</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（敬称略・計 11 名）</p>	工学院大学建築学部建築学科教授（委員長）	遠藤和義	（元）会計検査院官房審議官	飯塚正史	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授	小澤一雅	公認会計士（片桐春美公認会計士事務所）	片桐春美	弁護士（第一芙蓉法律事務所）	木下潮音	東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科准教授	小池孝子	東北公益文科大学准教授	斉藤徹史	弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）	原澤敦美	（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長	仲田裕一	弁護士（兼子・岩松法律事務所）	森岡誠	弁護士（オリック東京法律事務所）	若林美奈子
工学院大学建築学部建築学科教授（委員長）	遠藤和義																						
（元）会計検査院官房審議官	飯塚正史																						
東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授	小澤一雅																						
公認会計士（片桐春美公認会計士事務所）	片桐春美																						
弁護士（第一芙蓉法律事務所）	木下潮音																						
東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科准教授	小池孝子																						
東北公益文科大学准教授	斉藤徹史																						
弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）	原澤敦美																						
（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長	仲田裕一																						
弁護士（兼子・岩松法律事務所）	森岡誠																						
弁護士（オリック東京法律事務所）	若林美奈子																						
審議事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 1 回制度部会審議結果（公開審議案件）について (2) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 2 回制度部会審議結果（公開審議案件）について (3) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 3～6 回制度部会審議結果（業界団体との意見交換会）について (4) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 3 回第一監視部会審議結果（定例審議案件）について (5) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 2 回第二監視部会審議結果について (6) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 3 回第二監視部会審議結果（定例審議案件）について (7) 平成 31 年度定例審議事案抽出方針について (8) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 1 回制度部会審議結果（「談合情報の取扱いフローの点検」）について (9) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 2 回制度部会審議結果（「談合情報の取扱要綱の見直し」）について (10) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 3 回第二監視部会審議結果（談合情報の処理審査案件）について 																						
議案の概要	<ol style="list-style-type: none"> (1)～(3)、(8)、(9) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 1～6 回制度部会の審議結果について報告を受け、審議を行った。 (4) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 3 回第一監視部会の審議結果について報告を受け、審議を行った。 (5)、(6)、(10) 平成 30 年度東京都入札監視委員会第 1 回第一監視部会の審議結果について報告を受け、審議を行った。 (7) 平成 31 年度の定例審議の対象案件の抽出方針について審議を行った。 																						

<p>委員会による 審議結果報告</p>	<p>(1)～(6)、(8)～(10) 審議の結果について、了承した。</p> <p>(7) 平成31年度の定例審議の対象案件の抽出方針は、大規模工事等の契約金額が高額な事案、1者入札の事案、高落札率の事案、低入札価格調査を行った事案、同一事業者による長期継続受注事案、社会的に注目されている事案及び委員会あるいは部会が必要と認めたもの、と決定した。</p>
<p>事務局からの 報告</p>	<p>○ 施工時期等の平準化について、報告を行った。</p>
<p>委員からの 意見等の概要</p>	<p>議案(7)について</p> <p>○ 抽出方針のうち複数の項目に該当している案件を優先して抽出することも想定されることから、案件リストを委員に提示する際にわかりやすく示すなど、事務局において工夫してほしい。</p> <p>○ 案件によっては、契約の履行や設計変更の状況など、ある程度の時間の経過後に審議すべきものもあるため、規定された審議対象の期間外の案件であっても、社会的注目事案として審議できるよう、弾力的に運用すべきである。</p>